

## 「猫の手も借りたい」のフランス語は？パン大国ならではの表現

---

12月に入り、なにかと忙しい

時期ですよ。そんな時、日本語では「猫の手も借りたい」と言います。

### フランス語ではなんて言う？

---



さて、この「猫の手も借りたい」はフランス語でどう言うでしょう??

Je veux emprunter même les pattes de chat ! (猫の手も借りたい)

なーんて、そのままなはずがありません。

### フランスならではの表現

---



「猫の手を借りる」。想像すると微笑ましい光景で私は好きですが、フランス語にはフランスならではの表現があります。それは...

**Je ne peux pas être au four et au moulin.**

「私はオープンと風車に居られない」。うーん、オープンと風車？ どういうことでしょうか？

**「オープンと風車」って??**

---

まずはこちらの写真をご覧ください。



オーブンとフランスの  
繋がりといえば、フランス人の食生活に欠か  
せない「パン」。

そしてパンの原材料といえば小麦粉ですが、かつてのフランスでは小麦粉を挽くのに活躍してい  
たものがありました。それがムーラン。風車です。



この光景、なんとも牧歌的です。さて、オーブンと風車の関係がわかったところで、Je ne peux  
pas être au four et au moulin の解説をいたしましょう。

## 一度に2つのことはできない

---

「オープンと（小麦挽きの）風車には、（同時に）居ることが出来ない」

パンを作る行程において、小麦挽きとパン焼きは同時には行えないですよね？ということで「2つの場所に同時に居ることは出来ない」「2つの作業を同時にすることは出来ない」。

つまり**一度に沢山のことは出来ないから忙しいよー**。となるのです。

「猫の手も借りたいほど忙しい」と同じ意味の表現になっているんですね。パン大国フランスならではの言い方ですね！



執筆 Yasko

オンラインフランス語学校  
**ENSEMBLE EN FRANÇAIS**  
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

